

地域で生きる

暮らしを紡ぐ強さと豊かさの共創

全国 過疎問題 シンポジウム 2024 in やまなし

令和6年

10/
24
|
25

木

金



24日
木
全体会

25日
金
分科会

会場 YCC県民文化ホール

令和6年度 過疎地域持続的発展優良事例表彰式

基調講演

講師 天野 馨南子氏

(株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部 人口動態シニアリサーチャー)

パネルディスカッション

「地域で生きる～暮らしを紡ぐ強さと豊かさの共創～」

交流会

会場 ベルクラシック甲府(甲府市)

第1分科会 過疎地域持続的発展優良事例発表会
山梨市 現地視察

第2分科会 過疎地域持続的発展優良事例発表会
北杜市 現地視察

第3分科会 現地視察
身延町 特産あけぼの大豆6次産業化事業取組紹介 等

第4分科会 現地視察
小菅村 丹波山村 ドローン配送事業取組紹介 等

主催/総務省、全国過疎問題シンポジウム実行委員会(山梨県、一般社団法人全国過疎地域連盟、山梨県地域振興対策協議会過疎部会)
後援/農林水産省、国土交通省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、環境省、全国知事会、全国都道府県議会連合会、全国市長会、全国市議会連合会、全国町村会、全国山村振興連盟、
一般財団法人 地域活性化センター、山梨県市長会、山梨県市議会連合会、山梨県町村会、山梨県町村議会連合会、公益財団法人山梨県市町村振興協会、読売新聞甲府支局、時事通信社甲府支局、産経新聞甲府支局、
共同通信社甲府支局、毎日新聞甲府支局、朝日新聞甲府支局、山梨日日新聞社、NHK甲府放送局、山梨放送、テレビ山梨、テレビ朝日甲府支局、エフエム富士



日本全体が人口減少社会を迎える中、特に過疎地域では人口減少や少子高齢化の進展による地域産業の衰退や生活基盤の弱体化、集落消滅の危機など、さまざまな課題に直面しています。

一方で、これらの地域は豊かな自然や農地・森林などを有し、水源の涵養、食料の生産、自然災害の防止などを通して、地域内のみならず、都市を含めた人々の生活や生産活動を支える公益的役割を担っています。

このことから、過疎地域のさまざまな取組について、更なる議論を深めるとともに、全国の優れた取組にふれ、参加者相互の交流を図るなど、人と人とのつながりを通じて将来に向けた取組を考える契機とするため「全国過疎問題シンポジウム2024 in やまなし」を開催します。

24日
木

全体会

>>会場

YCC県民文化ホール(甲府市)

11:00 展示ブースオープン

12:00 受付開始

13:00 開会式

- ▶ 開会宣言 山梨県地域振興対策協議会過疎部会長(北杜市長)
- ▶ 主催者挨拶 総務大臣 (一社)全国過疎地域連盟会長
- ▶ 歓迎挨拶 山梨県知事

13:20 令和6年度過疎地域持続的発展優良事表彰式

13:50 休憩

14:05 基調講演

>> 講師 天野 馨南子氏(株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部 人口動態シニアリサーチャー)

15:00 休憩

15:10 パネルディスカッション

「地域で生きる ～暮らしを紡ぐ強さと豊かさの共創～」

>> コーディネーター 筒井 一伸氏(鳥取大学地域学部教授)

>> パネリスト 石田 万梨奈氏(onozucolor代表)

大岡 千紘氏(株式会社もと代表取締役)

近藤 建斗氏(株式会社NEXT DELIVERY企画部部長代理)

深山 光信氏(五条ヶ丘活性化推進協議会 前会長)

16:55 次期開催県紹介

17:00 閉会

24日
木

交流会

>>会場

ベルクラシック甲府

●交流会参加費 お一人様:5,000円

山梨の地酒や食材もご用意しています。
皆様のご参加をお待ちしております。

17:30 受付開始

18:00 開会～

19:30 閉会



▶ 基調講演《講師》

あまの かなこ 天野 馨南子氏(株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部 人口動態シニアリサーチャー)

東京大学卒業、日本生命保険相互会社入社、99年より(株)ニッセイ基礎研究所出向。
研究テーマは人口動態に関する諸問題(少子化対策、東京一極集中、地方創生、ダイバーシティ[D&I]推進、未婚化対策等)。

総務省「令和7年国勢調査有識者会議」構成員など、政府・自治体・経済団体・公益団体等の人口関連アドバイザーを多数務める。日本証券アナリスト協会認定アナリスト。

著書に「まちがいだらけの少子化対策」(2024年7月出版、金融財政事情研究会)、「未婚化する日本」(2021年、白秋社)等。



▶ パネルディスカッション《コーディネーター》

つつい かずのぶ 筒井 一伸氏(鳥取大学地域学部教授)

1974年佐賀県生まれ、東京都育ち。島根大学法文学部法学科卒業、大阪市立大学大学院文学研究科地理学専攻修了。愛知県北設楽郡豊根村役場で地域間交流支援専門研究員を勤めた後に2004年に鳥取大学に着任。博士(文学)。専門は農村地理学・地域経済論。過疎問題や農山村と都市の地域間関係のあり方を研究し、農山村での「継業」を提唱。『田園回帰がひらく新しい都市農山村関係』(2021年、ナカニシヤ出版)を主業績として2021年度農村計画学会賞を受賞。ベトナム農村の研究でもベトナム科学技術連合会賞受賞やフエ大学名誉教授着任などを経験し、ベトナムとの関わりも四半世紀を超える。



▶ パネルディスカッション《パネリスト》

いしだ まりな 石田 万梨奈氏(onzucolor代表)

動画放送局記者、ソーシャルミュージアムの企画広報、大学院でのメディア研究などを経て、2014年東京から五城目町に移住。3年間、地域おこし協力隊として活動。誰もが小さなチャレンジを始められる場所としての「ごじょうめ朝市 plus+」の企画プロデュース、女性起業支援、移住定住支援などに従事。任期後は、地元企業の新規事業や、キャリア支援事業の立ち上げ、若者のメンターなどを担う。現在は、秋田市を拠点に個の多様性が活かされwellbeingに生きられる地域・組織づくりをビジョンに、組織開発、人材開発、キャリア支援、協力隊制度活用支援などを行う。



おおおか ちひろ 大岡 千紘氏(株式会社もと代表取締役)

和歌山県和歌山市出身。大学在学中、趣味の祭り巡りをするうちに地域振興に興味を抱く。大学卒業後「地域おこし協力隊」として愛知県東栄町へ移住。日本で唯一、東栄町でのみ採掘される化粧品原料「セリサイト(絹雲母)」と出会い、2015年に手作りコスメ体験「naori」を立ち上げる。協力隊卒業後、「東栄町観光まちづくり協会」を設立。naori事業と並行し協会職員として2年間勤務後、出産を機に協会を退職。化粧品開発に取り組むため「株式会社もと」を設立。2023年に化粧品ブランド「moto」を立ち上げる。日本初の「ビューティーツーリズム®」を掲げ、観光まちづくりに取り組む。



こんどう けんた 近藤 建斗氏(株式会社NEXT DELIVERY企画部部长代理)

山梨県都留市出身。2017年、航空測量大手国際航空業に新卒入社。2018年ドローン特化型VCのDRONE FUNDに出向し、2号ファンドの立ち上げ、ファンド運営業務全般に従事。出向後、国際航空業でドローン関連の新規事業プロジェクトを経て、2021年2月エアロネクスト入社。2023年3月よりドローン配送サービスの社会実装を目指し設立された戦略子会社NEXT DELIVERYに転籍。ドローン前提社会の実現を目指している。



ふかやま こうしん 深山 光信氏(五条ヶ丘活性化推進協議会 前会長)

山梨県甲府市で育つ。大学卒業後、曹洞宗大本山總持寺に修行に入り、その後身延町に転居。常幸院住職に任命される。2018年五条ヶ丘活性化推進協議会初代会長に就任し、アニメ「ゆるキャン△」の本栖高校のモデル地となった廃校舎を活用したイベントや校庭キャンプの実施、地域の情報を載せた手作り地図の配布など、地元の資源や施設を活用した取組を行っている。

また、様々な「おもてなし」活動を通じて地域リーダーの育成や発掘を行い、持続可能なまちづくりに寄与し、地域活性化につながる先進的な取組を進めている。



25日
金

分科会

- ・当日は甲府駅周辺と各分科会会場及び各視察先を結ぶ専用バスを運行します。
- ・各現地視察には定員の上限があります。申込多数の場合は抽選により参加者を決定します。
- ・現地視察に参加される方には、参加費(昼食代)が発生します。
- ・第1分科会(山梨市)及び第2分科会(北杜市)については、午前のみ参加の方は無料です。(優良事例発表会終了後、専用バスにて甲府駅に戻ります)

第01分科会

山梨市

8:30 甲府駅周辺

9:15 会場受付開始

9:50 過疎地域持続的発展優良事例発表会(山梨市花かげホール)

>> コーディネーター

のだ みつる
さんそデザイン共同代表/近畿大学総合社会学部講師 **野田 満氏**

1985年神戸市生まれ。早稲田大学大学院創造理工学研究科修了。博士(工学)。島根県中山間地域研究センター、福井大学産学官連携本部、東京都立大学(旧:首都大学東京)を経て現職。専門は農村計画、地域デザイン。故郷である淡路島と大阪の二地域居住を通じた地域づくりの研究、実践及び教育に従事。その他兵庫県洲本市地域おこしマイスター、兵庫県地域再生アドバイザー等を歴任。2021年にさんそデザイン設立、ものづくりと教育のアップデートに向けた事業にも挑戦中。著書に「はじめてのまちづくり学」(共著2021)他、受賞に日本建築学会教育賞(2024)、同学会奨励賞(2017)他多数。



>> 発表者 総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞受賞団体

11:50 解散(午前のみ参加者は専用バスで甲府駅へ)

現地視察 定員100名

12:00 >>> 昼食: 地域食材を使用したお弁当(株式会社トプテック)

- 01 室伏ワイナリー
- 02 株式会社トプテック
- 03 笛吹川フルーツ公園

17:00 解散(甲府駅)

第02分科会

北杜市

8:30 甲府駅周辺

9:00 会場受付開始

9:30 過疎地域持続的発展優良事例発表会(北杜市須玉ふれあい館)

>> コーディネーター

ずし なおや
法政大学現代福祉学部教授 **関司 直也氏**

1975年愛媛県生まれ。東京大学農学部を卒業し、東京大学大学院農学生命科学研究科農業・資源経済学専攻に学ぶ。2005年に同研究科博士課程を単位取得退学。博士(農学)。財団法人日本農業研究所研究員、法政大学現代福祉学部専任講師、准教授を経て、2016年より現職。中山間地域等直接支払制度に関する第三者委員会委員長、国土審議会推進部会委員、(財)地域活性化センター・地域リーダー養成塾主任講師等を歴任。専門分野は、農山村政策論、地域資源管理論。

主な著書は、『「農村発イノベーション」を現場から読み解く』(筑波書房)、『就村からなりわい就農へ』(筑波書房)、『新しい地域をつくる』(共著:岩波書店)、『プロセス重視の地方創生』(共著:筑波書房)、『内発的農村発展論』(共著:農林統計出版)など。



>> 発表者 総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞受賞団体

11:30 解散(午前のみ参加者は専用バスで甲府駅へ)

現地視察 定員80名

11:40 >>> 昼食: 鮎の炊き込みめしと鰯の西京焼弁当(スパティオ小淵沢)

- 01 サントリー天然水南アルプス白州工場
- 02 台ヶ原宿

17:00 解散(甲府駅)

- ・当日は甲府駅周辺と各分科会会場及び各視察先を結ぶ専用バスを運行します。
- ・各現地視察には定員の上限があります。申込多数の場合は抽選により参加者を決定します。
- ・現地視察に参加される方には、参加費(昼食代)が発生します。
- ・第3分科会(身延町)及び第4分科会(小菅村・丹波山村)については、終日参加となります。

第03
分科会
身延町

現地視察 定員50名

- 8:00 甲府駅周辺
- 9:20 本栖湖(旧紙幣デザイン富士山眺望)
- 10:30 身延地区公民館下山分館(特産あけぼの大豆6次産業化事業取組紹介)
- 12:00 ▶▶▶ 昼食:特産ゆば・あけぼの大豆御膳(みのぶ ゆばの里)
- 13:30 日蓮宗総本山身延山久遠寺
- 15:00 山梨県富士川クラフトパーク(都市公園・道の駅)
- 17:00 解散(甲府駅)

第04
分科会
小菅村・丹波山村

現地視察 定員50名

- 8:00 甲府駅周辺
- 9:15 柳沢峠(富士山眺望)
- 10:00 舞茸生産施設(地方創生推進交付金活用事例紹介)
- 10:40 丹波山村役場(移住・定住促進事業取組紹介)
- 11:45 ▶▶▶ 昼食:山のごはん定食(交流促進センター)
- 13:20 道の駅こすげ(ドローン配送事業取組紹介)
- 16:10 解散(大月駅)
- 17:30 解散(甲府駅)



参加申込みのご案内

① 参加費
(1名あたり)

1	全体会のみ参加	無料
2	交流会(会場:ベルクラシック甲府)	¥5,000
3	分科会(第1、第2)	午前のみ 無料
4	分科会(第1、第2)	終日 ¥2,120(お弁当あり)
5	分科会(第3、第4)	終日 ¥2,120(お弁当あり)

※第3分科会(身延町)及び第4分科会(小菅村・丹波山村)については、終日参加となります。

② 参加申込方法

URLまたは二次元コードからWEBサイトにアクセスし、お申し込みください。

https://amsys.jp/kaso_symposium2024/

>> 申込期限 令和6年9月20日(金)

- ・当日は甲府駅周辺と各分科会会場及び各視察先を結ぶ専用バスを運行します。
- ・各現地視察には定員の上限があります。申込多数の場合は抽選により参加者を決定します。



お問合せ先

運営事務局・株式会社アドブレーション

〒400-8535 山梨県甲府市北口2-6-10

TEL 055-231-3311 FAX 055-254-8000 E-mail kaso_symposium2024@amsys.jp

会場・交通案内

🚗 鉄道でお越しの場合



◀JR甲府駅▶

新宿駅⇒甲府駅

特急あずさ/かいじ号(約1時間30分)

甲府駅⇒全体会会場(YCC県民文化ホール)

路線バスをご利用ください。

徒歩で約20分

🚗 自動車でお越しの場合



◀甲府昭和I.C▶

新宿⇒全体会会場(YCC県民文化ホール)

中央自動車道(甲府昭和I.C下車)経由

(約1時間40分)

全体会会場・交流会 会場MAP



第01 分科会 山梨市



山梨市花かげホール

〒404-0013 山梨市牧丘町窪平453-1

第02 分科会 北杜市



北杜市須玉ふれあい館

〒408-0112 北杜市須玉町若神子521-17